

令和2年度 第8回豊能町教育委員会会議（12月定例会）会議録

日 時： 令和2年12月23日（水） 午後1時30分開会

場 所： 豊能町役場 2階大会議室

出席者：	教育長	森田 雅彦
	教育長職務代理者	宮崎 純光
	教育委員	太田 佳子
	教育委員	川村 新
	教育委員	坂口 敏子
	教育委員	富永 彰一
事務局：	こども未来部長	八木 一史
	教育総務課長	入江 太志
	義務教育課長	吉澤 亘
	こども育成課長	竹内 弘明
	生涯学習課長	中谷 康彦
	義務教育課主幹兼	
	保幼小中一貫教育推進室長	峯 亜希子
	教育総務課課長補佐	住原 聡

傍聴者： 4名

会議次第

○各課からの報告

開会 午後1時30分

【議長】

それでは、定刻になりましたので会議を始めます。

ただ今の出席人員は6名であります。過半数に達しておりますので、ただ今から「令和2年度 第8回 豊能町教育委員会会議(12月定例会)」を開会いたします。

会議録署名人を宮崎職務代理にお願いをいたします。

【議長】

本日は審議案件がございません。

報告案件、報告内容、あるいはご説明をさせていただく内容がございますので、順次、

担当より説明・報告をさせていただきます。

【こども未来部長】

- ・ 12 月議会の報告
- ・ GIGA スクール構想の進捗状況
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策

【議長】

部長からの報告について、何か質問等はありませんか。

【委員】

直接関係があるかは微妙なのですが、GIGA スクールの予算が認められたということで、タブレットの配布ということですが、タブレットのスペックというか型番というか、そういうのはもうオープンになっているのでしょうか。オープンになっていたら「プログラミング教育」で、例えば、町民の方がそれにあつた何かコンテンツを作っていたりすることもできるのではないかなとも思ったので、スペック等が分かれば教えてほしい。

【事務局】

GIGA スクールのタブレットにつきましては、現在、導入作業を進めている最中で、2 月を目途に設置を終えたいと思っております。タブレットの機種については、もう決まっております。

今、手元に資料がないので、詳しい性能というのはここでお伝えはできませんが、会議終了後にお知らせさせていただきます。日本製の確か富士通のタブレットと聞いております。またそれを使つての今おっしゃっているようなソフトとか、その辺の活用等というのは義務教育課で検討しておりますけれども、教育総務課はハードの整備の担当課でございますので、2 月の機器設置に向けて今順次作業を進めている状況でございます。

【議長】

他にご質問等ございませんか。

そうしましたら、それぞれ次各課からの連絡・報告をさせていただきます。

【教育総務課】

2 点ほど説明・報告をさせていただきます。

1 つは吉川保育所で 11 月下旬頃から給食室の壁の付近から漏水がひどくなってきておりました。保育所と相談をしまして、一端、漏水対策工事を 12 月の 13 日～15 日の

間にかけて行いました。工事に伴いまして、12月14日と15日は月・火と平日ですので、給食の調理ができないという状況になりまして、お弁当をこども育成課で用意をしていただいて漏水工事を終えました。どの箇所か特定が難しかったのですが、想定している場所・付近で漏水しておりましたので、復旧工事は簡単にできました。

施設は老朽化しているもので、水道管の傷み具合も色々あるのですが、今回、漏水が酷い状況でしたので、そういう対応をさせていただきました。

2つ目は先ほど部長からありましたように、中学校給食を議員の皆様には試食をしていただきました。議会の最終日の12月18日に、お昼に議員の方9名とそれに事務局が3名ほどで。併せて12食を試食していただいたところでございます。

お弁当の内容については、事務局側から確認をしますと、そんなに悪いという評価はなかったような印象があります。ほとんどの方が全て食べていただいたということも聞いておりますので、給食の実態を議員の方々にも色々味わっていただけたのかなと思います。

【義務教育課】

私のほうからは特にありません。

学校のほうも問題なくやっております。コロナのことで色々問い合わせがあるのですが、学校が休校になるということは、今のところございません。

小中一貫の関係を報告させていただきます。

学校再編保幼小中一貫教育につきまして、ご報告させていただきます。まず、「第2回学校運営協議会設立準備委員会」ですが、大阪モデルがレッドステージに移行したことを受けまして12月の開催を2月に延期することといたしました。研修会のほうを予定していましたが、教育委員の方にもご参加することをお聞きしていましたが、変更になりご迷惑をおかけいたしました。

また、2月でご都合がございましたらご参加をいただけたらと思います。

続きまして、小中一貫校の学校視察についてですが、今回は各校から1名、または3名の先生方にご参加いただけることとなりました。

京都市立向島秀蓮小中学校へは総勢21名、大原学院のほうへは全部で19名の参加となります。

続きまして、東地区のことにつきましてですが、令和4年に5・6年生を中学校のほうへ上げることに向けて今準備を進めているところです。

2学期は小中の管理職とともに7回の会議を開催いたしました。

まずは中期過程における教科担任制や学校行事等について検討を重ねているところです。

最後になりますが、「豊能の風」35号・36号をご用意いたしました。また後ほどお読みいただけたらと思います。

【育成課】

大阪府基準レッドステージに基づく要請について所園への対応についてですが、休所等はしておりません。ただ、その子ども達が図書館へ訪問するというような行事については延期をしております。

また外部から講師の方をお招きする場合も、複数の講師の方が来られるとか、保護者が一緒にとすることは控えさせていただいております。

年末については、保育所については28日まで、幼稚園やふたば園についても24日までですが、ひかり幼稚園・ふたば園の預かり保育は保育所同様28日まで行います。

【生涯学習課】

私のほうから2点報告いたします。

まずは、新型コロナウイルス感染症拡大の対応についてですが、生涯学習施設については、閉館は行っておりません。

ただ、特に公民館等の利用の団体には個別に電話をさせていただきまして、自粛の要請をさせていただいております。

西公民館は、ほぼ自粛となりまして本日でしたら1組、多いときでも3組ぐらいの利用になっております。

自主事業につきましては、まず、スポーツ推進員の自主事業は12月5日にウォーキング教室を予定しておりましたが、直前に中止させていただきました。

ユーベルホールにつきましては、12月12日にロビーコンサートを予定していましたが、こちらも中止にさせていただいております。

あと、ロビーコンサートは年明け1月16日とかにあるのですが、今少し保留ということで、様子を見ながら開催について検討していきます。

次にユーベルホールのイベントですけれども、12月20日のオオサカンによるクリスマスコンサートがあったのですが、こちらのほうは中止ではなく、無観客のライブ放送ということで、You Tube ので流させていただきました。招待ということで、事前にお申し込みをいただいている家庭には、配信の内容をご連絡させていただきまして、大体260~270ぐらい視聴があったと聞いております。

年明け1月10日にこれもオオサカンになるのですが、ニューイヤーコンサートを予定しておりました。こちらは年明けまで待つ対応というのが困難ということで中止と判断をさせていただいております。

図書館も読み聞かせの事業は、12月は全部中止、1月15日までの分についても中止、その後は様子を見ながらと考えております。

2点目ですが、令和3年の「はたちのつどい」。こちらも直前まで様子を見ながらということで内容を固められませんでした。開催することは決定させていただきました。資料を別途A4で1枚つけております。日時は令和3年1月11日月曜日の祝日になり

ます。時間は13時15分 開式予定としておりまして、会場はユーベルホールを考えております。今年度の対象者は139名で、これプラス今は豊能町に住所はなくても、豊能町内の所園学校に在籍された方は、参加をいただけるというような形にしております。

来賓については、今年はこの状況なので、規模を縮小して開催を考えており、豊能町議会の議長様・副議長様で、小学校長の代表も4校あるうちの1校で、中学校長代表1名で、所園長会の代表ということで計5名。

主催者側としては町長・副町長、教育長と宮崎教育長職務代理ということで申し訳ございませんが、毎年教育委員の皆様方はお声かけをさせていただいているのですが、今回はお声かけもしないということでご了解をいただきたいなと思っております。

会場の入場ですが、対象者のみで保護者の方には近年入っていただいておりますが、今回はこのような状況下ですので、入場できるのは対象者のみということでお願いしたいと思っております。

ただ、式典の模様を見たいという保護者様がおられると思いますので、YouTubeで生配信させていただく予定にしております。生配信のURLアドレスは紙の中程に書いてあります。

著作権の関係がありまして、保護者のみということで、一応広報させていただいております。もし、ご自身でホームページとかつくられたり、SNS等を持ってはる時にはあまり載せないようにご配慮をよろしくお願いいたします。

資料の下半分は近隣の開催の状況を書かせていただいております。どの市町も来賓・主催者側も含めてですけれども、最小限に留めているというような形でやられているという状況が分かるかなと思います。

【議長】

質問等ございましたらお出してください。

【委員】

次男が今年成人式ですけど、YouTubeで配信するというので見せていただこうと思っておりますけど、多分、保護者の方のハガキにもこのURL印っていますね。

【生涯学習課】

はい。

【委員】

あんまり配布しないでくださいと言われてはいますが、多分少し出てしまうかなという危惧はしているので、内容にそんなに不備はないかなとは思いますが、ただその前提で動かれたほうがいいのかと感じました。

【生涯学習課】

ご家族さんとか当然おじいさん、おばあさん、そこら辺まではということなのですが、著作権の関係がありまして、不特定多数に流すということを前提としてしまうと、著作権料が最近の楽曲使っていたらドンと上がってしますので、仲間内で観賞という意味合いの YouTube の配信は著作権かからないということで協会には確認しています。

【委員】

分かりました。ありがとうございました。

【議長】

ほかにございませんか。

よろしいですか。

私のほうから2点ほどお話しさせていただきたいと思います。1つは国のあるいは大阪府の動きでございますが、コロナ禍あるいはきめ細かな指導を進めるために、これまでから少人数学級の要望を教育長会議からも大阪府を通じて国に挙げておりました。35人規模学級で国のほう文部科学省では検討を進められていましたが、最終的には令和3年度予算確定した段階でこれは35人学級。小学校におけます35人規模学級を令和3年度(来年度)から2年生。1年生がもうできておりますので、2年生から順次5年間かけて進めていくということが報道されているところでございます。

ただ、大阪府におきましては、2年生まで35人規模学級になっておりましたので、教育長会のほうも、それでしたら大阪府においては3年生から進めていただきたいと要望書も出していたのですが、府のほうと話しを調整するなかで、いや実は国の加配等を使って2年生の分に対応するというので、大阪府におきましても来年度は2年生からということになりますと今日連絡がありまして、その説明会が1月早々にアウィーナ大阪で行われるということで連絡が入っております。

なお本町におきましては、35人規模学級が導入されましてもなかなか対象となる学年が、これは小学校4校ずっと子ども達の学年進行合わせて見ていきますと、これに該当する学校あるいは学年はないという状況になっております。

それから2つ目は先ほど峯室長からもございました、一応この学校運営協議会の設立準備会の研修会、この東地区につきましては大原学院のアドバイザーであります小松先生。本町でも教職員の研修会の講師として、これまでも関わっていただいております。

そしてまた西地区につきましては、東山開晴館、元京都市の教育委員会で小中一貫教育を進められた初田元校長先生。現在は京都教育大学の先生をなさっておりますが、そのお話しがでございます。12月に予定していたものがレッドステージになったということで、2月に延期となっております。この研修会、それから1月には21日に京都市立向島秀蓮小学校、また26日は京都市立大原学院。これは、教職員対象を中心に教育委

員さんにもお声がけさせていただいて委員さんに参加いただくということでお聞きをしています。こういう研修会もちろん新しい学校を作っていくためにいろんな形で研修会なり先進地視察を次年度も進めていこうと思うのですが、委員の皆さんにも一緒に行っていたら、お話しを聞いていただくなかで、子ども達、学校のことを考えていきたいと思いますので、中にはオブザーバーという形を取らせていただく場合もございますけれども、そういうお声がけをこれからもさせていただきたいと思っております。

ただ1月の研修会につきましては、やはりコロナ禍のこともありますので、延期になったり、あるいは中止というようなこともありますのでまたその辺のことも十分踏まえながらお話しをさせていただきたいと思っておりますので、ご理解をお願いしたいと思います。

それからあと「はたちのつどい」につきましては、先ほど中谷課長のほうからありましたとおりで、今回は教育委員さんの代表で宮崎職務代理のほうで出席をいただくということになっておりますが、ご理解いただきたいと思います。よろしく願いをいたします。

ほかにご質問等ございませんか。

【委員】

今、学校のほうでは消毒とかいろんな授業以外の作業が増えたことによって、保護者の方とか地域の方に協力してもらって、いろいろ配膳の準備だったり、トイレの消毒だったりというのをしてもらっているという話しを聞いているのですが、その状況というのは現状、何かその皆さんに声をかけているけど来ていただいているのはやっぱり決まった方だけで、そんなにたくさんではないという話しも少し聞いているのですが、そのどれぐらい来ているかという情報はこの教育委員会のほうに挙がってきているのでしょうか。

【事務局】

学校に対し、今年度当初にサポーターの補助金を入れましたので、学校にはこれを十分活用してくださいとお願いしています。学習面のサポートをする学校もあれば、生活のほうですね、掃除とか検温のほうのサポートで来ていただけるPTAとか保護者、それから若干ですけど近隣の地域の方々に来ていただいたときに報酬としてお渡ししているという学校もあります。報酬とかでお支払いされる場合は、全部こちらのほうに毎月報告が来るので分かるのですが、今それを活用されて生活面のサポートをしているのは吉川小学校と東ときわ台小学校だけです。それ以外のところは、学校の先生と地域の方々でもう本当にボランティアでやっておられます。光風台小学校につきましてもPTAにお声がけして無償でやっています。こういうサポートもありますけどご相談等お話ししていたのですが、少しいろいろ考えがあって今やっていると。

地域の方々とつながりをもっと持ちたいので、そういう形でやっていると聞いていますので、やり方としてはいろいろです。でもこのコロナの関係で、地域の方と学校がすぐつながっているというのはこちらとしてもお話を聞いておりますので、お金は使っておられませんけども、いい感じでいっているだけでなく、地域の方々を巻き込んで上手に運営していただいていると感じております。

【委員】

上手く回っているならいいのですが、私が聞いた範囲では結構そのみんなに声かけているけど、あんまり来てくれないとかいうこともありますし、そのボランティアで来ている場合って多分見えないところがあると思うので、これからそのどうしていくかというのはもう全部小学校とか中学校にお任せでいいのかなというところが少し気になったので、どれぐらいのこの情報がこっちに挙がっているのかなというのを聞いたかったですけど。ボランティアに関してはあんまり情報としては挙がってこないと思えばいいですかね。上手くやっているよという情報だけが来ているということですよ。分かりました。

【議長】

スクールサポーターにつきましては、今、事務局からありましたように、各学校の状況はそういうものを積極的にボランティアとして来ていただく場合と、スクールサポーターとして来ていただいているという学校の状況によってそれを進めていただいています。スクールサポーターにつきましては、毎月新たにこういう方をお願いをしたいということで申請が挙がってきているのは事実でございます。

コロナ禍の状況を見ていると、国も教育関係についても補助金を出しますよというような状況で、スクールサポーターも含めて予算を計上していただいています。次年度につきましても続くようですので、これにつきましても議会にもお願いをしていきたいと思えます。各学校あるいは周りの町の状況もでございますので、その辺のことも踏まえながら内部でも検討を進めているところでございます。

【委員】

別にお金を払えというわけではないのですが、ボランティアでやっている方々に仕組みが分からないですけども、例であったりとか何かそういう、もう少し広くその方々をすごいことやっていただいていますよという宣伝ができたらいいなとか、何かやった甲斐を見返りという言い方は良くないかもしれませんが、何かそういうことを返せばいいなという思いがあって、別にお金じゃなくということですけども、何かそのアイデアも学校任せでそのままでいいのかなというところは少し気になったので言わせ

ていただきました。

【議長】

ありがとうございます。その辺のご意見等につきましては、また参考にさせていただきたいと思います。ありがとうございました。

ほかにございませんか。

【委員】

要望としてなのですが、新しく学校をつくっていくなかの教室配置とかに関するミーティングは管理職の先生で1、2週間に1回ということとか、今度視察、各学校の先生1～3年の先生がご参加くださるということでお聞きしたのですが、とても頻繁にしていると思うのですが、決まった先生、管理職の先生だけとかに留まらず、もちろん各学校で管理職の先生方に下ろして下さっているとは思いますが、やはり先生方の母数が少ないだけに先生方全員と言いますかが、やはり自分達がこれからしていく学校のことだよという実感が持てるように、数回かに1回は全体に対して開く説明会というか、トップの先生方だけで進んで最後こうなりますよというふうにくれぐれもならないように、途中にその各先生方にも報告できるようなそういう形を取っていただいて、若い先生方も自分達がこうやって決めていったという、意見も言えたという実感が湧くような進め方をしていただけたらなと思います。

【事務局】

これまで7回ほどの会議を開催してきていますが、小学校の校長先生方、それから中学校の校長先生も、先生方に丁寧にご説明をしてくださっております。毎回の会議で確認されたことは、その都度先生方のほうにも伝えてくださったり、またご意見を吸い上げていただいています。坂口委員のおっしゃられたとおり、丁寧に進めていきたいなと考えております。

【議長】

教室配置等につきましては、最初は管理職の先生中心に、そして教科の先生の意見等も踏まえながら一定基本設計が挙がってきて、実施設計の段階に入ります前に、先生方に時間をかけて、例えばコンセントの位置はどうするとか、机の高さどうするとかそういうふうなことを、これは事務局と学校でやっていかななくてはならない作業になりますので、その辺りのことは使い勝手がいいように。あるいは子ども達が使いやすいようになるように行ってまいります。基本設計につきましては、教室配置等をある程度一定固めて、そして専門家の方をお願いをするということでございます。その辺のことはもちろん学校と事務局で連携を取りながら、また他部局とも関係部局とも調整をしながら進

めてまいりたいと思っております。ありがとうございます。

ほかにごございますか。よろしいですか。

【議長】

そうしましたら、以上をもちまして令和2年度第8回豊能町教育委員会会議（12月定例会）を閉会いたします。

閉会 午後2時30分

以上、会議の次第を記し、これを称するためにここに署名する。